

POLO



アートをもっと身近に
ポポロで体験、ふたつのワークショップ

「こどものアトリエ」&「ポポロラボ」

Mihara Performing
Arts Center **Popolo**



2026年8月1日発行

三原市芸術文化センター 指定管理者 一般財団法人 みはら文化芸術財団 情報紙



「こどものアトリエ」がリニューアル！ 【～ポポロの春夏秋冬～】がスタート！

ポポロで2021年からスタートした、子どもたちが様々な造形体験を通して作ることの楽しさを味わってもらい、個性と感性を伸ばしてもらおうことを目的としたワークショップ「こどものアトリエ」。これまでたくさんさんのすてきな作品がポポロで誕生しました。

そんな「こどものアトリエ」が2026年にリニューアル。今年から春・夏・秋・冬の全4回の開催で、未就学児まで対象年齢を広げ、開催ごとの募集と参加しやすいスタイルに変わりました。

学校の授業とは違い、幅広い年代の子どもたちが集まって活動することで、アート体験の楽しさはもちろん、人と人とのつながりも体験できることが醍醐味となっています。

そんな「こどものアトリエ」の様子を紹介します。



5月9日に実施した「こどものアトリエ」【春】の教室には、5歳から小学6年生までの子どもたちが参加。ポポロの階段を春らしく彩る、「階段アート」に挑戦しました。

16枚の階段シートをつなげた巨大なキャンバスには、雲一つない「空」と「丘」。また、葉を付けていない大きな木が描かれています。



2つのチームに分かれた子どもたちが、この下絵へ思い通りに【春】を描いていきました。

使う画材は、筆の代わりに身近にある梱包材やトイレットペーパーの芯など、工夫をこらして作ったスタンプ。

自分で選んで作った「春色カラー」でポンポンと楽しみながらスタンプで模様を描いていきます。



偶然できた模様は、まるで花や雲、風、生き物のよう。

色やバランスをみんなで相談しながら、春色のスタンプを押していきます。年代の違う子どもたちと協力しながら、だんだんとキャンバスがにぎやかになってきました。最後に、みんなで館内の階段に貼り付け

作業！一度描いたキャンバスをバラバラにして、二段階ずつ階段に貼り付けていくと、大きな春の丘の絵が完成。



大きな絵を思い切り描く経験と、年齢に関係なく力を合わせて一つの作品を完成させる楽しさを感じてもらいたいと開催した【春】のアトリエ。

参加した子どもたちは、「自分たちで色をつくるのが楽しかった」「みんなでポンポンしたスタンプが、遠くから見ると花や雲のように見える」と笑顔で話していました。

小さな画家たちがつくりあげた作品は、ポポロを春色に彩り、訪れた人をあたたく迎えていました。

続く【夏】は、夏休みの宿題にもぴったりの、自由研究をテーマとしたアート作品を制作。水と油の性質を楽しく学びながら、触感も楽しめるセンサリーバッグを作成しました。

このように、様々なかたちでアートを楽しんでいただけるよう、開催内容は毎回工夫をこらしています。

〈 秋以降の講座のご案内 〉

◆秋『ポポロの落ち葉で作品づくり』 11月7日(土)

10/1(木)9:00～募集開始

◆冬『イルミネーション×アート体験』 12月19日(土)

11/10(火)9:00～募集開始

開催場所 三原市芸術文化センターポポロ

対象

4歳～小学6年生

受講料

各回1,000円

内容は各教室ごとに異なります。詳しくは、ポポロホームページをご覧ください。



三原でアートや文化伝統を楽しむ ワークショップが誕生！

そして、今年からスタートした「楽しい文化芸術体験 ポポロラボ」。「こどものアトリエ」とは対照的に、子どもだけではなく、幅広い年代の方に参加していただける内容のワークショップです。

今年には「対話型絵画鑑賞プログラム この絵の中でおきていること」と、「食べる芸術！練り切り作りワークショップ」という2つの内容で、ワークショップを開催します。



「対話型絵画鑑賞プログラム」は、聞きなれない言葉かもしれませんが、最近では教育現場や、企業研修にも取り入れられることも多く、注目されているプログラムです。

美術の知識は使わずに、参加者はひとつの絵をじっくりと鑑賞しながら、絵を見て気がついたことを起点に、その先のイメージを膨らませて、参加者同士で自由に意見をかわします。

自分の絵画の「見かた」を広げていく、「正解にとらわれない」自由な絵画鑑賞を体験できるのが、このワークショップの魅力です。

絵について話をしていく中で、他者の意見に共感する場面もあれば、逆に自分との違いを感じる場面に遭遇するかもしれません。また、自分のイメージを思うように伝えられることもあれば、伝えられないで終わってしまった、苦い経験もあるかもしれません。

そういった経験を積み重ねながら、他者の意見をありのまま受け止める「ことや、自分の言葉で自分の考えを伝える」「ことを実践的に学び、大人も子どもも「話す力・聞く力」を磨いていくことも、このプログラムのねらいです。

当日は、講師が参加者みなさんのコミュニケーションをより円滑に、活発になるよう、手助けをしてくれます。安心してご参加ください！

このワークショップを体験したあとは、きっと「絵の見方」が変わっているはずなんです。

「対話型絵画鑑賞プログラム この絵の中でおきていること」は10月にも開催予定です。

「対話型絵画鑑賞プログラム」は、聞きなれない言葉かもしれませんが、最近では教育現場や、企業研修にも取り入れられることも多く、注目されているプログラムです。

美術の知識は使わずに、参加者はひとつの絵をじっくりと鑑賞しながら、絵を見て気がついたことを起点に、その先のイメージを膨らませて、参加者同士で自由に意見をかわします。

自分の絵画の「見かた」を広げていく、「正解にとらわれない」自由な絵画鑑賞を体験できるのが、このワークショップの魅力です。

絵について話をしていく中で、他者の意見に共感する場面もあれば、逆に自分との違いを感じる場面に遭遇するかもしれません。また、自分のイメージを思うように伝えられることもあれば、伝えられないで終わってしまった、苦い経験もあるかもしれません。

そういった経験を積み重ねながら、他者の意見をありのまま受け止める「ことや、自分の言葉で自分の考えを伝える」「ことを実践的に学び、大人も子どもも「話す力・聞く力」を磨いていくことも、このプログラムのねらいです。

当日は、講師が参加者みなさんのコミュニケーションをより円滑に、活発になるよう、手助けをしてくれます。安心してご参加ください！

このワークショップを体験したあとは、きっと「絵の見方」が変わっているはずなんです。

「対話型絵画鑑賞プログラム この絵の中でおきていること」は10月にも開催予定です。

「対話型絵画鑑賞プログラム」は、聞きなれない言葉かもしれませんが、最近では教育現場や、企業研修にも取り入れられることも多く、注目されているプログラムです。

美術の知識は使わずに、参加者はひとつの絵をじっくりと鑑賞しながら、絵を見て気がついたことを起点に、その先のイメージを膨らませて、参加者同士で自由に意見をかわします。

自分の絵画の「見かた」を広げていく、「正解にとらわれない」自由な絵画鑑賞を体験できるのが、このワークショップの魅力です。

絵について話をしていく中で、他者の意見に共感する場面もあれば、逆に自分との違いを感じる場面に遭遇するかもしれません。また、自分のイメージを思うように伝えられることもあれば、伝えられないで終わってしまった、苦い経験もあるかもしれません。

そういった経験を積み重ねながら、他者の意見をありのまま受け止める「ことや、自分の言葉で自分の考えを伝える」「ことを実践的に学び、大人も子どもも「話す力・聞く力」を磨いていくことも、このプログラムのねらいです。

当日は、講師が参加者みなさんのコミュニケーションをより円滑に、活発になるよう、手助けをしてくれます。安心してご参加ください！

このワークショップを体験したあとは、きっと「絵の見方」が変わっているはずなんです。

「対話型絵画鑑賞プログラム この絵の中でおきていること」は10月にも開催予定です。

対話型絵画鑑賞プログラム

「対話型絵画鑑賞プログラム」は、聞きなれない言葉かもしれませんが、最近では教育現場や、企業研修にも取り入れられることも多く、注目されているプログラムです。

美術の知識は使わずに、参加者はひとつの絵をじっくりと鑑賞しながら、絵を見て気がついたことを起点に、その先のイメージを膨らませて、参加者同士で自由に意見をかわします。

自分の絵画の「見かた」を広げていく、「正解にとらわれない」自由な絵画鑑賞を体験できるのが、このワークショップの魅力です。

絵について話をしていく中で、他者の意見に共感する場面もあれば、逆に自分との違いを感じる場面に遭遇するかもしれません。また、自分のイメージを思うように伝えられることもあれば、伝えられないで終わってしまった、苦い経験もあるかもしれません。

そういった経験を積み重ねながら、他者の意見をありのまま受け止める「ことや、自分の言葉で自分の考えを伝える」「ことを実践的に学び、大人も子どもも「話す力・聞く力」を磨いていくことも、このプログラムのねらいです。

当日は、講師が参加者みなさんのコミュニケーションをより円滑に、活発になるよう、手助けをしてくれます。安心してご参加ください！

このワークショップを体験したあとは、きっと「絵の見方」が変わっているはずなんです。

「対話型絵画鑑賞プログラム この絵の中でおきていること」は10月にも開催予定です。

「対話型絵画鑑賞プログラム」は、聞きなれない言葉かもしれませんが、最近では教育現場や、企業研修にも取り入れられることも多く、注目されているプログラムです。

美術の知識は使わずに、参加者はひとつの絵をじっくりと鑑賞しながら、絵を見て気がついたことを起点に、その先のイメージを膨らませて、参加者同士で自由に意見をかわします。

自分の絵画の「見かた」を広げていく、「正解にとらわれない」自由な絵画鑑賞を体験できるのが、このワークショップの魅力です。

絵について話をしていく中で、他者の意見に共感する場面もあれば、逆に自分との違いを感じる場面に遭遇するかもしれません。また、自分のイメージを思うように伝えられることもあれば、伝えられないで終わってしまった、苦い経験もあるかもしれません。

そういった経験を積み重ねながら、他者の意見をありのまま受け止める「ことや、自分の言葉で自分の考えを伝える」「ことを実践的に学び、大人も子どもも「話す力・聞く力」を磨いていくことも、このプログラムのねらいです。

当日は、講師が参加者みなさんのコミュニケーションをより円滑に、活発になるよう、手助けをしてくれます。安心してご参加ください！

このワークショップを体験したあとは、きっと「絵の見方」が変わっているはずなんです。

「対話型絵画鑑賞プログラム この絵の中でおきていること」は10月にも開催予定です。



「対話型絵画鑑賞プログラム」は、聞きなれない言葉かもしれませんが、最近では教育現場や、企業研修にも取り入れられることも多く、注目されているプログラムです。

美術の知識は使わずに、参加者はひとつの絵をじっくりと鑑賞しながら、絵を見て気がついたことを起点に、その先のイメージを膨らませて、参加者同士で自由に意見をかわします。

自分の絵画の「見かた」を広げていく、「正解にとらわれない」自由な絵画鑑賞を体験できるのが、このワークショップの魅力です。

絵について話をしていく中で、他者の意見に共感する場面もあれば、逆に自分との違いを感じる場面に遭遇するかもしれません。また、自分のイメージを思うように伝えられることもあれば、伝えられないで終わってしまった、苦い経験もあるかもしれません。

そういった経験を積み重ねながら、他者の意見をありのまま受け止める「ことや、自分の言葉で自分の考えを伝える」「ことを実践的に学び、大人も子どもも「話す力・聞く力」を磨いていくことも、このプログラムのねらいです。

当日は、講師が参加者みなさんのコミュニケーションをより円滑に、活発になるよう、手助けをしてくれます。安心してご参加ください！

このワークショップを体験したあとは、きっと「絵の見方」が変わっているはずなんです。

「対話型絵画鑑賞プログラム この絵の中でおきていること」は10月にも開催予定です。

練り切り作り

〈 食べる芸術！練り切り作りワークショップ 〉

8/1(土)9:00～
募集開始

9月6日(日) 13:00～15:00

対象

中高生

定員

10名

受講料

2,500円

〈 対話型絵画鑑賞プログラム この絵の中でおきていること 〉

9/1(火)9:00～
募集開始

10月31日(土) 午前 11:00～、午後 14:00～

定員

各回8名

受講料

300円

内容は各ワークショップごとに異なります。詳しくは、ポポロホームページをご覧ください。

創業当時の伝統を守り、練り切りをその手で作り続けてきた桑田さん。和菓子作りの魅力を感じ、「作りたい」という思いが満たされるワークショップに、ぜひ気軽に参加してほしいと話していました。

文化芸術伝統を楽しく学べるワークショップ「ポポロラボ」にぜひご参加ください。

米国空軍太平洋音楽隊 パシフィック・ブラス コンサート

11月7日(土) 開演16:00(開場15:15)

ホール 9/12 10:00～ 発売



米国空軍太平洋音楽隊の隊員で結成した「パシフィック・ブラス」(金管五重奏)が、ポポロに初登場!

マーチやジャズ、アニメソングなどを演奏します。

入場料 一般:1,000円(会員:800円)、中高生:300円、3歳～小学生:無料(要座席指定入場券)
全席指定・税込 *3歳から入場可能

主催 みはら文化芸術財団

お問合せ ポポロ

The United States Air Force
BAND OF THE PACIFIC
TOKYO JAPAN



チケット取扱

ポ

Net

Net

P

駐車場事前精算

桂宮治全国ツアー2026 ～Remember Miyaji～

2027年1月31日(日) 13:30開演(12:45開場)

ホール 8/8 会員先行・8/22 一般発売



©山田雅子

テレビ番組のレギュラー出演など、落語界に旋風を巻き起こす桂宮治。
全国ツアーで、ポポロ初登場!

入場料 一般:3,800円(会員:3,500円)

全席指定・税込 *未就学児の入場は不可

主催 広島ホームテレビ **共催** みはら文化芸術財団

後援 三原市

制作 ジェイ・ファースト

企画制作 夢空間

お問合せ HOMEイベントセンター TEL082-221-7116(平日10:00-17:00)
ポポロ

チケット取扱

ポ

Net

Net

e+

口

び

バス

P

駐車場事前精算

新日本フィル みんなで楽しむオーケストラ!誰でもコンサート

8月6日(木) 開演14:00(開場13:15)

ホール 販売中



©K.Miura

新日本フィルハーモニー交響楽団がポポロ初登場!0歳から入場できる
みんなで楽しむオーケストラのコンサートを開催します。

【出演】指揮:松村秀明、司会:山本愛香、管弦楽:新日本フィルハーモニー交響楽団

入場料 おとな:3,000円(会員:2,700円)、
全席指定・税込 こども(4歳～小学生):1,000円

*3歳以下はひざ上無料、席が必要な場合は有料

主催 新日本フィルハーモニー交響楽団、
みはら文化芸術財団

プログラム

久石譲:オーケストラストーリーズ『となりのトトロ』より
ビゼー:歌劇『カルメン』より「第一幕への前奏曲」
ムソルグスキー:荒山一夜 ほか
※曲目、曲順は変更になる場合がございます。

チケット取扱

ポ

Net

Net

e+

バス

P

駐車場事前精算



後援 三原市、三原市教育委員会

助成 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等と芸術団体との連携による地域活動基盤形成支援事業)
| 独立行政法人日本芸術文化振興会

お問合せ ポポロ

チケット残席僅かのお知らせ ● 2026年9月27日(日)石川さゆり プレミアム・アコースティック・コンサート～

※情報紙発行時点で完売の場合はご了承ください。



人形劇「パンどろぼう」

8月23日(日) 開演13:30(開場13:00)

ホール

販売中



©Keiko Shibata/KADOKAWA

大人気絵本シリーズ「パンどろぼう」が人形劇になって三原にやってきます

【出演】人形劇団クラルテ

入場料 一般:3,000円、会員:2,700円、小学生以下:2,000円

全席指定・税込 ※3歳以上有料。2歳以下は保護者1名につき1名までひざ上鑑賞可。ただし、お席が必要なお子様は有料。

主催 みはら文化芸術財団

後援 三原市

お問合せ ポポロ



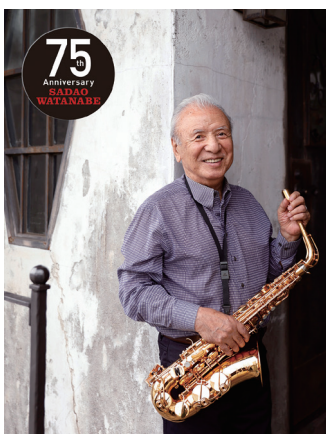
チケット取扱 駐車場事前精算

75周年記念 渡辺貞夫カルテット 2026 ~INTO TOMORROW~

9月23日(水・祝) 開演16:00(開場15:30)

ホール

販売中



ジャズの歴史を体現するリビング・レジェンド、渡辺貞夫のデビュー75周年記念公演
カルテット編成でありながらジャズ〜ブラジル音楽〜ファンクの要素を取り入れた
唯一無二の音楽性を披露

【出演】渡辺貞夫 (as)、小野塚晃 (p)、三嶋大輝 (b)、竹村一哲 (ds)

入場料 一般:8,500円、U-25:4,000円

全席指定・税込 ※6歳以上有料。未就学児の入場は不可 ※U-25チケットはローソンチケット、イーバス、チケットぴあのみで受付
※U-25チケットは、25歳以下対象 ※U-25チケットは当日座席指定券のため、同伴者と一緒の座席は確約できません。
その場合は通常チケットをお求めください。
※U-25チケットは当日に座席指定券と交換、年齢が確認できる身分証明書をご持参下さい。
※チケット購入後のキャンセル・変更・払い戻しは一切できませんのでご了承の上お買い求めください。
※チケットはいかなる場合(紛失・盗難・破損・持ち忘れ等)も再発行いたしません。

主催 SPRING、中国新聞備後本社 **共催** みはら文化芸術財団 **後援** 三原市

企画制作 エムアンドエムスタジオ **お問合せ** ポポロ

チケット取扱 駐車場事前精算

宮田大 無伴奏チェロ・リサイタル

10月10日(土) 14:00開演(13:15開場)

ホール

販売中



©日本コロムビア

日本を代表するチェロ奏者、宮田大が40歳の節目に送る
特別な「無伴奏チェロ・リサイタル」

入場料 一般:4,800円(会員:4,400円)、25歳以下:1,500円

全席指定・税込 ※未就学児の入場は不可

主催 みはら文化芸術財団、中国新聞備後本社

後援 三原市

お問合せ ポポロ

プログラム

バプロ・カザルス:鳥の歌
マーク・オコナー:アパラチア・ワルツ
J.S.バッハ:無伴奏チェロ組曲 第1番 ト長調 BWV1007
ジョヴァンニ・ソツリマ:アローン
ベンジャミン・ブリテン:無伴奏チェロ組曲 第1番 Op.72
※曲目、曲順は変更になる場合がございます。



チケット取扱 駐車場事前精算

萩原麻未 ピアノマスタークラス 2026

受講者募集

音響に定評のある三原ポポロのホールで、第一線で活躍するアーティストのレッスンを受講してみませんか？

申込期間 WEB申し込み 2026年7月1日(水)9:00～8月15日(土)17:00
※郵送の場合は8月15日必着

日程 ●マスタークラス(各日受講・計2回) 2026年11月28日(土)～11月29日(日)
●修了演奏会 2026年12月20日(日)
※12月19日(土)は修了演奏会にむけたワンポイントアドバイスを実施

応募は演奏動画の提出が必須となり、動画審査により受講者を決定します。

会場 三原市芸術文化センターポポロ ホール**応募資格** ●小学4年生～大学生 ●全日程(11/28、29、12/19、20) 参加できる方

受講内容 ・マスタークラスの各日、計2回のレッスン受講(小学生:45分 中学生～大学生:60分)
・演奏会前日のワンポイントアドバイス
・修了演奏会の出演(※演奏曲は受講曲とする)(小学生:10分以内、中学生～大学生:15分以内)

マスタークラス受講料 45,000円(小学生:35,000円)(税込)

※2026年9月下旬にメールにて通知予定です。受講決定後、お支払いとなります。

※応募詳細はポポロHPから
募集要項をご確認ください →

© Marco Borggreve

令和9年度 みはら文化芸術財団助成事業「みはらーと」実施決定！

「みはらーと」は、これから発展していく文化活動を応援するための助成制度です。

三原・尾道・竹原・東広島・世羅で、音楽・演劇・舞踊・美術など文化活動をしている方々の挑戦をお待ちしています。

単発の公演や展示活動に対し、1事業上限15万円を助成。(2事業まで)

これまで
採択された団体

令和6年度 劇団しましま(プレイバックシアター(即興劇)で活動する劇団)
令和8年度 広島大学附属三原中学校(音楽と美術で世代を超えたつながりをテーマに開催するコンサート事業)



詳細は決まり次第、ポポロホームページにて更新していきます。 →



この事業は三原市において、令和9年度予算が成立した場合に実施する

小中学生対象ワークショップ「かしこいイルミネーションをつくろう！」

10月4日(日) 13:00～16:30(受付12:30～)

リハーサル室

募集中



近づく点滅するイルミネーションのプログラミングと組み立てをします。

参加費 無料 **定員** 20名(抽選) **対象** 小学生～中学生 **申込締切** 9月23日(水・祝)**主催** 日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス部門 **企画** 広島大学大学院人間社会科学研究科川田研究室**共催** みはら文化芸術財団

お問合せ 広島大学大学院人間社会科学研究科 教育学部 川田和男
E-mail kawada@hiroshima-u.ac.jp
TEL 082-424-7158

WEB申し込みはこちら →



東京混声合唱団メンバーによる 合唱ワークショップ

10月3日(土) 15:00～17:30

ホール

8/10(月)10:00～ 募集開始

日本を代表するプロフェッショナル合唱団「東京混声合唱団」のメンバーによる、合唱ワークショップを開催します。
ワークショップ終了後は講師のミニコンサートも予定しています。



【講師】大沢結衣(ソプラノ)、長尾隆央(テノール) *東京混声合唱団メンバー、吉田純(ピアノ)
【課題曲】①「心に花を咲かせよう」(作曲:上田真樹)、②「いのちの歌」(作曲:村松崇継)

楽譜は各自でご準備ください。

使用楽譜についてはポポロホームページでご確認ください。

参加費 3,000円(当日現金でお支払い) **募集人数** 50名程度(先着順)**対象** 18歳以上 **申込方法** WEB申し込み**主催** みはら文化芸術財団 **お問合せ** ポポロ WEB申し込みはこちら →

【関連情報】

10月4日(日)10:00～12:00 こどもの合唱団「アルコバレーノ合唱団」を対象に
合唱講座を行います。詳細は合唱団のInstagramでご確認ください。

アルコバレーノ合唱団 Instagram →



ここに記載されている情報は7月20日現在のものです。都合により料金・日時・内容等、変更する場合がございます。
また、ご希望により掲載しない公演もございます。あらかじめご了承ください。詳しくは主催者にお問い合わせください。
※当日券は前売販売にて残席がある場合のみとなります。

チケット……ポポロ取り扱い有
□…………ポポロ主催公演

月	日	曜日	イベント名	場所	開場	開演	終演	入場料	主催	お問い合わせ
8	1	土	舞台映像上映 舞台『未来少年コナン』 EPAD 舞台映像上映アーカイブシアター	リハーサル室	13:00	13:30	16:05	【自由席】一般:800円 ポポロクラブ会員:700円 高校生以下:500円 ※未就学児童入場不可	みはら文化芸術財団	0848-81-0886
	6	木	新日本フィル みんなで楽しむオーケストラ! 誰でもコンサート	ホール	13:15	14:00	15:00	【全席指定】一般:3,000円 ポポロクラブ会員:2,700円 4歳~小学生:1,000円 ※3才以下はひざ上無料、 席が必要な場合は有料	(公財)新日本フィル ハーモニー交響楽団 みはら文化芸術財団	0848-81-0886
	9	日	三原シンフォニック・ ウインド・アンサンブル 第53回定期演奏会	ホール	13:00	13:30	15:30	【全席自由】 入場無料	三原シンフォニック・ ウインド・アンサンブル	藤井 090-9730-2199
	15 ~ 20	土 ~ 木	第36回ふむふむギャラリー いのちのサバイバル展	リハーサル室		10:00	17:00	入場無料	HUMs (広島大学総合博物館学生スタッフ) 広島大学総合博物館 共催:みはら文化芸術財団	0848-81-0886
	15	土	第36回ふむふむギャラリー いのちのサバイバル展 一関連イベント 「紙粘土でつくる!いきものバトル」	会議室	13:00	13:30	16:00	※事前申し込みの方のみ	HUMs (広島大学総合博物館学生スタッフ) 広島大学総合博物館 共催:みはら文化芸術財団	0848-81-0886
	23	日	人形劇「パンどろぼう」	ホール	13:00	13:30	15:00	【全席指定】一般:3,000円 ポポロクラブ会員:2,700円 小学生以下:2,000円 ※3歳以上有料。2歳以下は保護者1名につき、 1名まで膝上無料。ただし、お席が必要な場合は有料。	みはら文化芸術財団	0848-81-0886
	27	木	休館日 ※終日全館休館いたします。							
9	30	日	第20回ピアノ発表会	ホール	12:45	13:00	15:50	【全席自由】 入場無料	きつと花は咲く	米満 0848-63-5281
	12 ~ 13	土 ~ 日	第35回全日本ひまわり ピアノコンクール	ホール ホワイエ		9:45 10:00 13:00 9:45 10:00 17:00		【全席自由】 入場無料 ※要整理券	株式会社 ワタナベミュージックラボ	全日本ひまわり ピアノコンクール事務局 ワタナベミュージックラボ 0848-38-1000
	20	日	第2回全日本ひまわり エレクトーンコンクール	ホール ホワイエ	10:45	11:00	20:00	【全席自由】 入場無料 ※要整理券	株式会社 ワタナベミュージックラボ	全日本ひまわり エレクトーンコンクール実行委員会 ワタナベミュージックラボ 082-886-3722
	23	水・祝	75周年記念 渡辺貞夫カルテット 2026 ~INTO TOMORROW~	ホール	15:30	16:00	18:10	【全席指定】 一般:8,500円、U-25:4,000円 ※6歳以上有料。 未就学児の入場は不可。	SPRING、 中国新聞備後本社 共催:みはら文化芸術財団	0848-81-0886
	27	日	石川さゆり プレミアム・アコースティック・コンサート	ホール	13:15	14:00	16:00	【全席指定】一般:8,000円 ポポロクラブ会員:7,200円 ※未就学児童入場不可	みはら文化芸術財団 中国放送 中国新聞備後本社	0848-81-0886

みはら文化芸術財団・登録団体をご紹介します!

詳細はこちら



みはら文化芸術財団では、市民の文化活動の振興を図るため、
三原市をはじめ隣接する市町(尾道市・世羅町・東広島市・竹原市)の文化芸術団体の活動継続や広報の支援を目的とした登録制度を設けています。

広島県立三原高等学校器楽部

(ヒロシマケンリツミハラコウトウガクコウキガクブ)

代表者:坂本美貴子

団体設立年月:1960年4月

問合せ先:0848-62-2151

構成人数:31人



活動内容

毎日楽しく練習して、尾三地区高等学校連合音楽会や地域の祭、医療施設
のイベントなどで演奏させていただいています。定期演奏会も毎年3月に
開催し、コンクールなどにも積極的に挑戦しています。

広島県立三原特別支援学校

(ヒロシマケンリツミハラトクベツシエンガクコウ)

代表者:校長 佐伯昌史

団体設立年:1978年

問合せ先:0848-66-3030

構成人数:134人



活動内容

知的障害のある児童生徒の自立と社会参加を目指し、小学部・中学部・高等部の各学部におい
て、発達段階に応じた系統的な教育を展開しています。「礼儀・感謝・挑戦」を校訓に掲げ、一人
一人の個性や障害の特性を尊重しながら、豊かな人間性と社会性の育成に努めています。

チケットのお求め方法 *公演によって取扱いが異なります。

ポポロ窓口 9:00~20:00

*発売日は開館時間の9時から購入用の番号札を配布、
販売は10時から。

電話予約 9:00~20:00

お支払い、お引き取りはポポロ窓口または、ファミリーマートで(現金のみ)
*発売日の翌日から受け付けます。
受付開始時間までに完売した場合はご予約を承ることができません。



ネット予約(ポポロオンライン) メンテナンス時間を除き、いつでも予約可能

お支払いはクレジットカード決済、コンビニ(ファミリーマート)決済、
お引き取りはファミリーマート(マルチコピー機)で

*発売日は10時からの受付です。*事前にポポロオンラインで、利用登録をいただく必要があります。
*ポポロクラブ会員以外の方は一般発売からのご予約・ご購入となります。*電子チケットで受取可。



その他

ローソンチケット

イープラス

チケットびあ



シャトルバス・駐車場のご案内



駐車場事前精算

*公演詳細ページにPマークの記載があるものは、
隣接する宮浦公園多目的広場を臨時無料駐車場と
して利用できます。

各公演により駐車可能時間が異なります。また駐車
可能台数には限りがありますのでご了承ください。

*公演詳細ページにPマークの記載があるものは、
三原駅~ポポロ間の無料シャトルバスを運行しま
す。どうぞご利用ください。

ポポロ駐車場退出時の混雑軽減の為、駐車料金の
事前精算を行っております。

駐車場事前精算 マークがある公演時には、駐車
料金の事前精算を行います。駐車券を精算受付
にお持ちください。

無料



かくホールから外へ出ていかなければならない。アウトリーチと言います。ポポロもその仕事に励んでおります。宜しくお願い致します。



三原市芸術文化センター ホホロ

▲至三原久井IC

至福山

JR三原駅

●カラ スクエア ●三原 郵便局

三原市役所

三原港

三原リージョン プラザ

三原警察署

宮崎通り

学道通り

宮崎中学校

宮崎大学 三原キャンパス

▲至広島

山陽新幹線 山陽本線

三原市医師会病院

▲至竹原

沼田川

2

185

興線

